

「百年のおもいやり」を継承し、新たな101年目へ チーム二寺小として推進する。



本校の学校教育目標

- ・よく考えて 工夫する子
- ◎思いやりがあり 助け合う子
- ・体力のある元気な子
- ・ねばり強く、やりぬく子

墨田区教育施策大綱 目指す子供の将来像(令和4年度～令和7年度)

- (1) 将来、社会で活躍し、地域に貢献できる自立した人
 - ア 感性豊かでいろいろなことに興味・関心をもって学び、実践できる人
 - イ 自己肯定感を育みながら、まわりの人の立場や気持ちを思いやることができる人
 - ウ スポーツや遊びを通じて健やかな体を育むことができる人
- (2) 郷土に誇りをもち、異文化とも敬意をもって積極的に交流できる国際感覚のある人



めざす児童像 ~自分とひとを大切にできる子~

- ◆規範意識や社会性を身に付けた思いやりのある児童
- ◆自ら考え、友達と学び合える児童
- ◆友達と励まし合いながら、最後までやり通すことのできる児童
- ◆自分で自分の身を守ることのできる児童

めざす学校像 ~自己実現をめざす学校~

- ◆児童一人一人が自分自身の思いや願いをもち、考える力を身に付けることのできる学校
- ◆粘り強く最後までやり通す力を育成し、児童一人一人が活躍できる場をつくることのできる学校
- ◆安心・安全な教育環境のある学校

めざす教師像 ~使命感のある教師~

- ◆適正な人権感覚をもち、保護者や地域の方々と協力し、共育を推進できる教師
- ◆児童の実態を分析し、児童理解の上で計画的・意図的な実践ができる教師
- ◆指導力の向上をめざし、自己の力量を高めるために主体的・意欲的に研修に励む教師

学校経営の重点1

「特別の教科『道徳』を要とした道徳教育の推進」

- ◆道徳授業の改善
 - ・話し合い活動
 - ・多面的・多角的な考え方
 - ・情報モラル (SNS ルール)
- ◆人権教育の充実
- ◆生命や自然への畏敬の念を抱き、他者と協働する重要性を実感できる体験的活動の工夫
- ◆いじめを許さない校風の醸成、いじめの未然防止策、早期発見・早期対処策の共通実践
- ◆伝統文化等に関する教育の充実
- ◆幼保小中連携を通じた豊かな心の醸成

学校経営の重点2

「特別支援教育の推進」

- ◆「くすのき学級」における学習活動の充実
 - ・個々の児童の発達状況の的確な把握
 - ・合理的配慮のある活動の推進
 - ・学級教育目標「チャレンジ！」の具現化をめざす
- ◆特別支援教室「まなびの教室」、特別支援学級「くすのき学級」、通常学級の密なる連携
- ◆学校内体制づくりの強化
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心とした特別支援委員会を活用した適切な支援の実施

学校経営の重点3

「授業改善の推進」

- ◆基礎基本の徹底 (着実に振り返りを)
- ◆「めあて」「まとめ」のはっきりした授業
- ◆「主体的・対話的で深い学び」をめざす授業
- ◆バランスの良いICT活用で学力向上
- ◆非認知能力の育成
- ◆情報活用能力の育成
- ◆各教科等における体験的活動と言語活動の充実
- ◆中学年「外国語活動」高学年「外国語科」の充実
- ◆読書の時間の確保と読書活動の推進

学校経営の重点4

「健康教育の推進」

- ◆体育授業の改善
 - ・運動の機会や場の設定の工夫
 - ・非認知能力の育成
 - ・いろいろな運動体験
 - ・運動を楽しめる工夫
- ◆体力テストの結果をもとにした本講児童の体力向上策の立案と実施
- ◆体育的行事の充実
- ◆保健指導の充実
 - ・保健領域授業との関連、工夫
- ◆給食指導と食育の充実